



あふれる自然に息づく歴史。 ともに刻む、伝える。

汗かき地蔵



代畑地区の地蔵堂に安置されている高さ170センチほどの石仏で、背部に建



武二年と鮮やかに建立年が深刻されています。伝承によれば、古来、事変の起こらんとするとき、この石仏の五体に汗を流すといわれ、奥州汗かき地蔵尊として江戸時代末期まで参詣者をなしたと伝えられています。

石仏群



平安時代に構築された滑津館跡は、古墳時代に造られた豪族たちの墓所であったといわれ、城館のゆえんを物語るように現在は滑津字御城という地名となっています。

この御城遺跡の崖下には、村指定文化財の「汗かき地蔵」をはじめ、十数基の板碑（石造供養塔婆）があり、また数百

メートル離れた松崎地区入り口には多くの阿弥陀磨崖仏群があります。

これらは、鎌倉時代中期から南北朝時代の天台宗浄土信仰の広まりとも考えられています。

鷹ノ図

中島村を流れる阿武隈川が松崎地区で大きく屈曲するところの対岸に約十数メートルの崖壁があり、そこに白亜で描いたような飛鷹の画をみるることができます。

「水清き 阿武隈川の 流れをも
とどめてもみん 鷹の図の山」

と松平定信公は阿武隈川の下流「鷹の図」の名勝を「八畳敷の石」の上で詠んだとされています。



～HISTORY OF NAKAJIMA～

昭和30年	滑津村、吉子川村、町村合併促進法により合併。中島村誕生	昭和61年	公営住宅整備(ニツ山団地)着手(～昭和62年度)
昭和35年	新農村建設事業により区画整理開始	昭和62年	農村情報連絡施設(防災無線)事業着手(～昭和62年度)
昭和38年	現役場庁舎完成 農業構造改善事業指定(529ha)	昭和63年	中島勤労者体育センター開館 公営住宅整備(御蔵場団地)着手(～平成元年度)
昭和40年	吉子川小学校校舎改築	平成元年	吉子川小学校、豪州ヒルズバラ小学校と姉妹校提携
昭和41年	滑津川小学校校舎改築	平成2年	滑津小学校、豪州チャールズタウン小学校と姉妹校提携
昭和43年	KKジュン工場進出	平成4年	中島中学校、豪州ホワイトブリッジハイスクールと姉妹校提携
昭和44年	小中学校学校給食開始	平成5年	農業集落排水事業(滑津地区)着手(～平成6年度)
昭和45年	滑津川小学校東校舎・西校舎新築	平成6年	浦原ニュータウン宅地造成工事完成 中島村第3次総合振興計画策定
昭和46年	中島村章制定 中島村立中島幼稚園開園 吉子川小学校北校舎新築	平成7年	「東京なかじま会」創立 総合福祉センター「ふれあいの郷」開館
昭和47年	中央公民館開館	平成8年	水耕野菜栽培開始 農業集落排水事業(小針松崎地区)着手(～平成11年度)
昭和48年	農村総合整備モデル地区指定 中島村振興計画策定(昭和48年度～昭和56年度)	平成9年	中島保育所開所
昭和52年	村内水道(営農飲雑用水)完成 村の木を「赤松」、村の花を「サツキ」に決定	平成10年	第1回中島村いきいきフェスタ開催 農村総合整備事業(緊急防災型)指定 童里夢公園なかじま開園(A=20ha) 音楽プロデューサー小室哲哉氏来村 農業集落排水事業(町畑地区)着手(～平成11年度)
昭和54年	中島中学校校舎改築		中島村コミュニティセンター完成
昭和55年	原山分譲地宅地造成事業(44区画) 農村環境改善センター開館		
昭和56年	国土調査事業(昭和56年度～昭和61年度まで) 中島中学校創立30周年記念式典		
昭和57年	中島村総合振興第2次基本計画策定(昭和57年度～平成4年度)		
昭和60年	村合併30周年記念式典 公営住宅整備(原山団地)着手(～平成3年) 農業集落排水事業(吉子川地区)着手(～平成元年度)		